

⑦長崎県立大学の活動

長崎県立大学看護栄養学部栄養健康学科では、学生の専門知識及びその活用能力の向上と本学学生の食生活改善を目指した取組を2008年度より行っています。栄養に関する専門知識を活かして、学生生活を支え、その活動を地域の協力も得ながら支援していく制度を現在構築中です。



これまでの取組

栄養健康学科1～3年生有志が2009年度クックベジサークルを結成し、以下のような食に関する活動を行っています。

1) 学内菜園作り：食（野菜）の生長・生産の場を知るために白菜、キャベツ、トマト、きゅうり、タマネギなど、年間15種類程度の野菜を無農薬・有機肥料で栽培し、料理教室や調理実習などに使用しています。

2) 料理教室の開催：毎月1回程度テーマを設け、他学科（他大学学生を含む）を主対象とした料理教室を開催しています。シーボルト校学生の食生活状況を調査し、問題点を改善できるようなメニュー作成に取り組んでいます。

3) 地域交流：2009年度は島原のレタス農家においてレタス収穫とレタス料理交流、JA青年部との意見交換会をはじめ、食と農に関する長崎県内のいくつかのイベントに参加し、外部との交流（地域交流）の機会を増やしています。2010年度は、料理研究家黒川陽子氏を迎え、伝統野菜を使用した料理教室を開催したり、大学近隣の保育園児と野菜栽培や収穫を一緒に行っています。収穫したさつまいもを使用してスイートポテトやケーキを作り、学祭で販売し、地域の方々にも食べていただきました。



長崎県立大学看護栄養学部栄養健康学科アドレス：<http://sun.ac.jp/department/nursing/nutritional/>